

かんきょう観察会報告 No. 161

活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2023年11月4日（土） 午前10時～12時30分

観察地域：西高島平駅～大宮バイパス歩道～荒川笹目橋堤防南斜面～ボート場付近～笹目橋下流河川敷

参加者：柏原、神山、児嶋、佐藤、長澤、宮崎、米澤、山下（計8名）

当日の天気：晴れ、気温は高い（夏日）

観察結果

アガハチョウ科

- ①アオスジアゲハ
- ②アゲハ

シロチョウ科

- ①キタキチョウ
- ②モンキチョウ♂♀
- ③モンシロチョウ

タテハチョウ科

- ①キタテハ
- ②ゴマダラチョウ
- ③ツマグロヒョウモン
- ④ヒメアカタテハ（成虫・幼虫）
- ⑤ヒメウラナミジャノメ

シジミチョウ科

- ①ウラナミシジミ（成虫・卵）
- ②ツバメシジミ
- ③ベニシジミ
- ④ムラサキツバメ♂
- ⑤ヤマトシジミ

セセリチョウ科

- ①イチモンジセセリ
- ②チャバネセセリ

観察概要

数日前から異常気象でしょうか？夏日が続く、今日も夏日の予報が出ていて、集合時間の10時には22℃となっていました。

午前10時5分に西高島平駅から出発しました。大宮バイパスの歩道に出ると黒っぽい蝶が飛びました。ムラサキツバメでした。歩道の植栽にはエノキの葉が青々としています。まだヒメジョオンも咲いています。11月とは信じられない高い気温で自然界も狂わされているようです。新河岸川を跨ぐ歩道橋の手前でヤマトシジミを確認しました。

10時半に笹目橋の下流堤防南斜面に着きました。気温が高いのでたくさんの蝶達が飛び回っています。アオスジアゲハ・キタキチョウ・モンキチョウ・モンシロチョウ・キタテハ・ゴマダラチョウ・ツマグロヒョウモン・ヒメアカタテハ（成虫・幼虫）・ヒメウラナミジャノメ・ウラナミシジミ・ツバメシジミ・ベニシジミ・ヤマトシジミ・イチモンジセセリ・チャバネセセリを観察しました。また、ウラナミシジミがムラサキツメクサに産卵しているのを観察しました。

11時5分、笹目橋の上流側につきました。手持ちの温度計は28度を超えています。ここでは、モンキチョウ・モンシロチョウ・ウラナミシジミ・ヤマトシジミを観察しました。

ここから、荒川本川のボート場方面に向かって進みました。セイタカアワダチソウが一面に咲いています。この周辺では、アゲハ・キタキチョウ・モンキチョウ・モンシロチョウ・キタテハ・ウ

ラナミシジミ・ベニシジミ・ヤマトシジミ・イチモンジセセリ・チャバネセセリを観察しました。

ここから、河川敷内を笹目橋下流方面に帰りながらの観察です。アキノノゲシが咲いています。また、アカバナユウゲショウがまだ咲いています。ここらでは、キタキチョウ・モンキチョウ・キタテハ・ヒメアカタテハ・ウラナミシジミ・ヤマトシジミ・イチモンジセセリ・チャバネセセリが観察できました。

12時半になり、昼食をすることとし、今日の観察は終了としました。

今日の観察では17種の蝶が観察できましたが、気温が高いせいもあり、蝶の数もたくさん見られました。

2023年11月4日（土）観察写真



キタキチョウ



モンキチョウ♀



モンシロチョウ



キタテハ



ヒメアカタテハ



ヒメアカタテハ幼虫



ヒメウラナミジャノメ



ウラナミシジミ



ウラナミシジミ卵



ツバメシジミ



ベニシジミ



ムラサキツバメ♂



ヤマトシジミ



イチモンジセセリ



チャバネセセリ



ギンヤンマ



エビガラスズメ?